

## コア - 機能 #3660

### \_REENTRANTが既に定義されている

2016/10/13 16:14 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2016/10/13
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELENG_1_2		

#### 説明

産総研の中岡です。

OpenRTM-aist の config\_rtc.h ヘッダに関して要望があるのですが、ここで定義されている

```
/* Multi Thread Support */  
#define _REENTRANT TRUE
```

について、\_REENTRANTが既に定義されているかどうかのチェックを入れて、

```
#ifndef _REENTRANT  
#define _REENTRANT TRUE  
#endif
```

という感じにしていただけないでしょうか。

というのも、ChoreonoidでOpenRTMプラグイン以外でもマルチスレッドは使っていて、そのためにコンパイラにコマンドラインで与えるオプションを一括して設定しており、これが上記の定義と重複してしまうからです。(具体的にはgccのオプションである -pthread を使っています。) この場合、コンパイル時に

```
> In file included from /home/nakaoka/usr/include/openrtm-1.1/rtm/RTC.h:22:0,  
> from /home/nakaoka/choreonoid/src/OpenRTMPlugin/ChoreonoidPeriodicExecutionContext.h:9  
> from /home/nakaoka/choreonoid/src/OpenRTMPlugin/ChoreonoidPeriodicExecutionContext.cpp:10:  
> /home/nakaoka/usr/include/openrtm-1.1/rtm/config_rtc.h:156:0: warning: "_REENTRANT" redefined  
> #define _REENTRANT TRUE  
> ^  
> <command-line>:0:0: note: this is the location of the previous definition
```

といった警告メッセージが出てしまいます。

実害はないのですが、このメッセージがOpenRTMを使っているcppファイルごとに出来てしまい、かなり目立ってしまいますので、上記のように改善していただくと助かります。

#### 関係しているリビジョン

リビジョン 2781 - 2016/10/13 16:15 - n-ando

[compat,build,->RELENG\_1\_2] config\_rtc.h definitions are now guarded by #ifndef macro. refs #3660

リビジョン 2781 - 2016/10/13 16:15 - n-ando

[compat,build,->RELENG\_1\_2] config\_rtc.h definitions are now guarded by #ifndef macro. refs #3660

#### 履歴

#1 - 2016/10/13 16:16 - n-ando

- 対象バージョンを RELENG\_1\_2 にセット

- 進捗率を 0 から 100 に変更

r2781にて修正

#2 - 2016/10/13 16:16 - n-ando

- ステータスを新規から終了に変更